

新築から20年経過したステーション。
進化する医療現場に対応できるよう、リニューアルしました。

【スタッフステーション】

汚物槽の撤去
製氷機からアイスノンへ
カート2台をワーキングテーブルへ
廃棄物スペースの確保
カート類の定位置
収納棚のリニューアル

汚物スペースを廃棄物スペースへ

病棟での1次洗浄の廃止に伴い、汚物槽を撤去。
病棟内に2つあるシンクを不潔区と清潔区に・・・。
不潔区にしたスペースの為、医療用廃棄物コーナーを設置。
スペースの有効活用する為、廃棄物を囲うように棚を作り、
ステーション内の収納力UP

【Before】



【After】



製氷機からアイスノンへ

氷だとどうしても不潔に・・・
病院の運用変更としてアイスノンへ切り替え。
もともと製氷機があったスペースが空いた為、収納スペースへ。
セミオーダー家具の為、サイズぴったりの
収納棚を作ることができます。



* アイスノン冷凍庫を新設し
他の場所に設置

【Before】



【After】



材料カートと注射準備作業台を ワーキングテーブル1台へ

別々の場所に置かれていた
材料カートと注射準備作業台。
2つの機能を持ち合わせたワーキングテーブルへ
収納量を落とさず、1箇所で作業が可能に
なりました。



【Before】



【After】



一般廃棄物のスペースの確保とリニューアル

手で蓋を開けなければいけなかった為、
感染対策の為に投げ込み式タイプへ変更。
蓋の形状、色やシールでゴミの正確な分別が可能に。
ゴミ箱にキャスターをつけるだけで作業効率のUPにもつながります。

【Before】



【After】



救急カートの設置場所と滅菌カートのリニューアル。

とにかく行き場所が定まらない救急カート。
カート置き場をつくることで、ステーション内での定位置ができます。

無駄に横広く、場所をとっていた滅菌カート。
ステーション内のスペースに応じて場所をとらないスリム型へ。
もちろん、必要な収納量は確保できたカートです。

カートの定位置化とともに、収納が増えたことにより、
シリンジポンプと輸液ポンプの充電スペースを確保。
引出し内には臨床工学技士の管理スペースとして
ケーブル類が収納されています。



【Before】



【After】



スチールキャビネットからセミオーダー家具へ

事務機のスチール棚からセミオーダー家具へ。
定数管理できるトレーを設置。また麻薬金庫もシャッター内に。
混雑時には作業台スペースが不足していた為、作業台スペースも
追加。セミオーダーならではの収納棚になりました。
また、収納棚は定数管理に適した600×400トレーを採用。
感染対策として最下段は引き出しタイプへ。
耐震対策として扉や引き出しには耐震ラッチ付はもちろん、
天井までのフィラーをすることで耐震・埃防止対策も完璧です。

ケルンは現状の問題点を洗い出し、
機能評価や監査対策等、医療現場のニーズに合わせた
最善なレイアウトをご提案いたします。

【Before】



【After】

